

しあわせ



平成26年3月8日(土) ゆめタウン八代にて「八代市人権作品表彰式」を開催しました。

誰もがいきいきと
暮らすまちを
めざして



八代市人権問題
啓発推進協議会
会長(八代市長)
中村 博生

本市では、八代市総合計画において、誰もがいきいきと暮らせるため「人権が尊重される平等なまちづくり」を掲げています。市民一人ひとりの人権が尊重され、あらゆる差別のない「人権いきいきふるさとづくり」を進めるため、人権教育や啓発活動を推進しております。

しかし「人権の世紀」と言われる中で、高齢者や子どもへの虐待、障がい者や外国人への偏見など、まだ数多くの人権問題が存在しており、たいへん残念なことです。まず解決の第二歩として、人権問題を自分自身の問題としてとらえ、差別や偏見をなくしていくことが必要です。

本協議会におきましては、「人権セミナー」をはじめ各種講演会の開催や「人権作品の募集展示」などの啓発活動を展開しています。今後とも、八代地域が一体となって、差別のない明るいまちづくりに努めてまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

毎月11日は「人権を確かめあう日」です

家庭や地域、職場や学校で、身近な人権問題について、みなさんと話し合いませんか！



人権ってなんだろう?～本当の“国際人”になろう～

●ある日の出来事

私が買い物に出かけていると、ため息をついている近所に住む外国人留学生のマイクに会った。



マイクは、「はぁ……。引越しをしたいけど、引っ越し先が見つからないんだよ。『外国の人は、大勢で騒ぐでしょう?』とか『ゴミの出し方が悪いから……』とか、よく分からない理由で断られてばかり。これで4軒目……。ボクが外国人だからなんだ。」

私は、思わず声を荒らげた。「マイクは今でも、私たち周りの住人とうまくやっているじゃない。日本人だって、アパートで夜中騒いでいる人もいるわよ!外国人というだけで『うるさい』なんて、決めつけるのはおかしいわ。私も応援するから、一緒に探しましょうね。」

マイクは少し元気が出たようで、「もう少し自分で探してみる。」と笑っていた。

「外国人は、〇〇だ」と 決めつけた考え方を していませんか?



考えてみましょう!

近年、国内に住む外国人は増加傾向にあり、八代市には1,237人(2014年1月末)の外国籍の方が生活しています。また、私たちの暮らしの中では、映画や音楽、料理など多くの海外の文化が身近なものになっています。

しかし、一方で外国人というだけの理由で、就労や入居・入店拒否をはじめ様々な差別事例も発生しています。なぜでしょう?

私たちの心には、外国人について考えるとき、言語・文化・生活習慣などの「違い」ということばかりを問題にして、正しい理解をしようとしなないの思いはないでしょうか。私たちに、相手をよく知り、相手を受け入れようとする姿勢があれば、誤解や偏見も少なくなり、共に社会で生活する仲間としてお互いに理解し合うことができるのではないのでしょうか。

身近な生活の中で、お互いを尊重し、理解するように努めることが国際化の第一歩です。

私たちの八代が、外国人にとって住みやすいまちとなったら素敵だと思いませんか?

八代市人権啓発センターからのお知らせ

八代市人権啓発センター(人権政策課)では、地域や職場における研修・学習などに活用いただくため、人権啓発ビデオ(DVD)や各種資料の貸出・配布、講演会等の開催を行っています。

また、研修会や学習会で講師派遣・紹介も行っています。ぜひご活用ください。



【お問い合わせ】

八代市人権啓発センター(人権政策課) ☎30-1711

部落差別をはじめすべての差別をなくす

人権 子ども集会・フェスティバル in やつしろ

子どもから大人まで、さまざまな人々との交流をととして、お互いの人権を尊重し、差別のない人権のまちづくりをめざし、平成25年12月7日(土) 八代市総合体育館にて開催されました。「差別をなくす勇気を持って、もう一步前へ!」をテーマに、八代地域の園児・児童・生徒・一般の皆さん約1,700名の参加がありました。

ステージの部では、市内幼稚園や学校・団体から、人権朗読劇や歌・踊り・太鼓・バンド演奏など多彩な発表がありました。

展示コーナーでは、思いのこもった人権作品や団体の活動紹介の展示がありました。また、屋外では、さまざまな食品・物品のバザーと体験コーナーがあり、楽しい雰囲気の中、人と人とのなかまづくりができました。

最後には、児童生徒実行委員会のメンバーを中心に人権文化の輪を広げようと「ちなもい音頭」を参加者一体となって踊り、集会アピールがありました。

また、人権パレードでは、「絆を大切にしよう」など、それぞれの思いやメッセージを伝え、一緒に差別やいじめをなくすことを確認しました。



今も昔も 世界では 差別があります。
ニュースや新聞で「いじめによる自殺」という言葉を
たまに見ます。

私は それを見るたびに 胸がズキズキし、
苦しくて、息がでないくらい 痛いです。
みなさんは 何か感じますか。

私は いじめを受けたことがあります。
その時は、学校にも行きたくなくて、
友だちとも 会いたくありませんでした。

私は 自分が一人ぼっちだ と 思っていたので
とてもくやし、悲しかったのです。
その当時 友だちと話したことが ありませんでしたが
勇気を出して話したら、たくさん返してくれました。
だから 私は 一人ぼっちじゃないと 気付きました。
心の底から 信頼できる友だちが 大事なのか わかり
ました。

私たち 「部落差別をはじめすべての差別をなくす」八代地域児童生徒実行委員会では
狭山事件について 実行委員会のみんなで 勉強し
ました。

石川一雄さんは 被差別部落出身というだけで、犯人
と疑われ 逮捕されました。
しかし、石川さんと向き合い、知り、理解しようとした、多
くのなかまの存在が
石川さんを励まし、勇気づけ、支えました。

私たちは 人と支え合うことで
人の苦しみ、悲しみ、喜び、怒りを分かち合う 温かい
心に変えることができます。
そして、一緒に理解、行動することで、差別をなくす仲
間として つながっていきましょう。

部落差別をはじめすべての差別をなくす
八代地域児童生徒実行委員会



人権セミナーやつしろ

市民の皆さまに身近な人権問題について考えていただく機会として、毎年「人権セミナーやつしろ」を開催しています。平成25年度は、全3回開催し、各回ともに参加者からは、「普段なかなか聞くことが出来ない内容で、参加して良かった。」「テレビなどメディアでは、わからない当事者の声が聞けて良かった。」「自分自身の問題として意識する機会となった。」などの感想がありました。



【第1回】
講師 吉本 典子さん



【第3回】
講師 西坂 千賀子さん



【第2回】
講師 田中 健三郎さん



参加者の皆さん

八代市人権作品表彰式

毎年人権作品の募集を行っています。児童や生徒、一般の皆さんから、人権啓発に関するポスターや作文など、約2,900点を超える応募をいただきました。

平成26年3月8日(土) ゆめタウン八代にて、優秀作品50点の表彰と人権作文の発表を行い、同会場にて人権作品展を開催しました。

応募いただいた作品の一部について、本誌に掲載しています。



人権作文発表では、八代東高等学校 多田朱紀保さんに行ってくださいました。



人権作品展では、あらためて人権について考えていただける作品展となりました。



八代市人権作品

皆さんから応募いただいた作品の中から一部をご紹介します。

標語の部

● 小学校の部

ごめんなさい ゆうきをだして なかなおり

文政小学校 1年 黒木 舞桜

ありがとう そのひとことに ありがとう

文政小学校 2年 黒田 鈴乎

あいさつは ぼくたちみんなの エネルギ―

金剛小学校 3年 油谷 真沙人

育てよう みんな持つてる やさしさの種

八代小学校 4年 小嶋 乃愛

よかところ あったかメガネで 見つけよう

太田郷小学校 5年 菅村 光

しらんぷり されたら心が きずつくよ

泉第一小学校 6年 村上 未来

● 中学校の部

差し出そう 君の優しい 心の手

鏡中学校 1年 川嶋 奈々

見つけよう 皆がもってる いいところ

第二中学校 2年 満井 蒼

つぎはぎの 心を治す あなたの手

坂本中学校 3年 杉永 沙祐里

● 高校の部

さりげない 君の優しさ 嬉しくて

八代東高校 2年 水口 怜奈

作文の部

「障がい者」ということ

八代東高校 2年 多田 朱紀保

私はこの夏、股関節の手術のため、入院しました。手術してから二週間は、寝たきりの生活でした。寝たきりで、ご飯も一人で食べられず、寝返りもうてず、排泄の世話もしてもらわなければなりませんでしたが、私も排泄の世話なんてされたくありませんが、する方はもつと大変なんでしょうなと思いました。ですが看護師さんたちは、嫌な顔一つせず、「仕事だから、遠慮することはないんだよ。」と笑ってくださいました。私は、「寝たきりになる」ということを今まで真剣に考えたことはありませんでした。今回入院して初めてこんなにつらいものだということを知りました。本人もつらいのですが、介護する方も相当大変だと思います。二週間の寝たきりが終わったあとは、車椅子生活になりました。車椅子になってからは歯みがきも、ご飯を食べることも、大体のことが出来るようになりました。でも、高い所にあるものを取りことや、人の邪魔にならないように動くことが出来ません。その時、周りにいた見ず

知らずの方が助けてくださいました。私はとても助かり、そしてとてもうれしく思いました。

私は今まで、車椅子の目線など全く知りませんでした。車椅子からでは、いつもより一段と低く、周りの人が自分のことを見えているかなど、少しこわくなることを知りました。

この夏の経験を生かして、私はこれから、人の手助けが必要な方々を積極的に手伝っていかたいな、と思います。車椅子や電動車椅子の方を見かけたら、周りは絶対走らないようにしたいと思います。

「看護師になつて、今まで治らないとされていた病気を治す」というのは、ほぼ無理なんだと思いました。私が今回知った看護師さんは、入院患者さんの身の周りの世話や傷の消毒などで大変な看護師さんでした。ですが患者さんにとって必要不可欠な方々だと思います。

今回の入院で私は、寝たきりの人の大変さ、足が不自由な人の大変さ、そんな人たちを世話する人の大変さを知りました。そして私もいずれは看護師さんのように、大変でも人の役に立つことがしたいと思いました。

写真の部



「みんな仲よく!」

かたぎり ひろこ
一般 片桐 宏子

◀グループ作品

郡築小学校3年1組のみなさん

詩の部



ぼくにできること

八千把小学校 1年 荒川 悠人
あらかわ ゆうと

だれかが、へんなことをいわれたら
ぼくは、ダメだよっていつてあげる
だれかが、だいいなものもなくされたら
ぼくは、いっしょにさがしてあげる
だれかが、なかにいれて
もらえなかったら
ぼくは、いれてよっていつしよに
いつてあげる
だれかが、けんかをしていたら
ぼくは、とめて、なかにおりさせてあげる
だれかが、いじわるをされたら
ぼくは、いじわるそのものをとめてあげる
でも、
ぼくは、ぜんぶは、できないかもしれない
だから、
できるぼくに、なりたいた

あいさつすると、ほら笑顔

太田郷小学校 3年 山田 かりん
やまた かりん

「おはよう!」って 言う
ほら、笑顔
友だち、ふえるよ
楽しいよ
「さようなら」って 言う
ほら、さびしくなっちゃう
友だち 見送る
分かれ道
「またね!」って 言う
ほら、笑顔
会える 明日が
ハッピー気分
あいさつすると
ほら、笑顔
友だち 見える
楽しいね



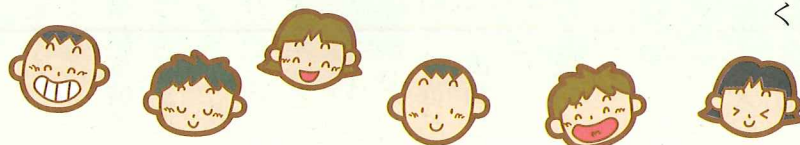
東陽小学校 6年 本岩 薫平
もといわ くんべい

友だちをいじめたら
ぼくも きつと きずつく
いじめをするのは
なぜだろう
友だちの悲しい顔は
見たくない
友だちの悲しい顔は
ぼくの心も悲しくさせる
なかよくしたり
やさしくしたら
友だちの
笑顔が見れる
だから ぼくも
笑顔になれる
なかよくしたり
やさしくしたら
後でいいことが
かえってくるんだ
いじめはため
あたりまえだけど
いじめはため

あなたとみんな

日奈久中学校 1年 城下 紫音
しんが しろした しおん

あなたが笑えばみんなが笑う
あなたが悲しければみんなが悲しくなる
あなたとみんなはつながっている
あなたとみんなを支えあう
つらい時には、相談しよう
あなたとみんなが笑っていよう





書道の部



思いやり
太田 郷四年 野村 ゆうと

太田郷小学校4年
のむら ゆうと
野村 優翔

決断
八代小六年 寺田 有葉

八代小学校6年
てらだ ゆうは
寺田 有葉

笑顔
高田小五年 小林 未歩

高田小学校5年
こばやし みほ
小林 未歩

まなか
高田小二年 中川 亜衣

高田小学校2年
なかがわ あい
中川 亜衣

人類愛の心
日奈久中 三年 有働 陽奈子

日奈久中学校3年
うどう ひなこ
有働 陽奈子

笑顔が宝
七中 二年 松馬 佳琳

第七中学校2年
まつば かりん
松馬 佳琳

友愛の精神
二中 一年 西崎 菜月

第二中学校1年
にしぎき なつき
西崎 菜月

やさしい心
八千把 三年 岩下 詠

八千把小学校3年
いわした うた
岩下 詠

ともだち
たいよう一ねん せざきあんじゅ

代陽小学校1年
せざき あんじゅ
瀬崎 杏樹

人権啓発
八代東三年 萱田 美鈴

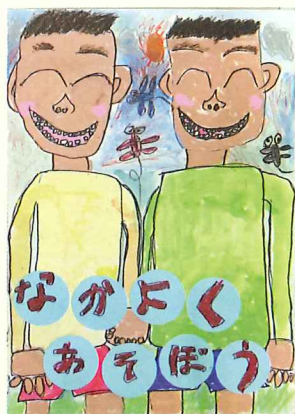
かやだ みすず
八代東高校3年 萱田 美鈴

人権擁護
八代東二年 北原 愛

きたはら あい
八代東高校2年 北原 愛

人権尊重
八代東一年 宮崎 智妃奈

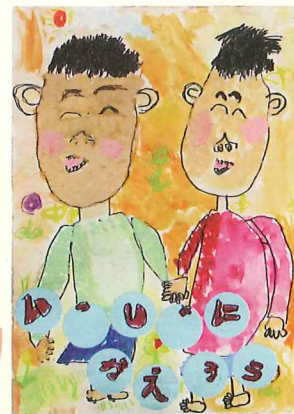
みやざき ちひな
八代東高校1年 宮崎 智妃奈



泉第八小学校2年 村川 翔



千丁あけぼの保育園 木下 琴心



泉第八小学校1年 黒木 寿計

ポスターの部



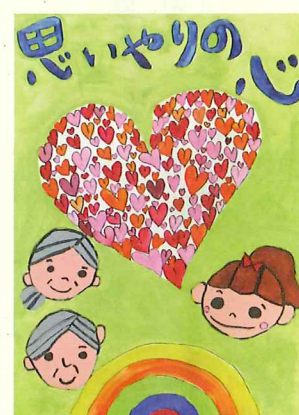
金剛小学校6年 山本 知央



松高小学校5年 和久田 彩音



鏡西部小学校4年 横溝 涼風



龍峯小学校3年 長森 流楓



第二中学校3年 馬場 瑠実佳



第四中学校2年 小林 広奈



日奈久中学校1年 橋本 いおり



松高小学校2年1組のみなさん